

2013 年度山谷夜回りの会活動報告

2014/4/6
文責 村井

1 はじめに

山谷夜回りの会をご支援いただきまことにありがとうございます。本年度の当会の活動報告書を皆様のお手元にお送りさせていただきます。

当会は2002年度まで、フランススコ会中谷神父主催の『山里の家』の炊き出しグループとして活動してまいりましたが、ご高齢になられた中谷師の体力的な問題などの事情で、『山里の家』としての炊き出し活動が中止となったため、2003年度より『山谷夜回りの会』として新たに活動を開始いたしました。『夜回りの会』として活動を始めてから、来年度で12年目となります。

今年度は、アベノミクスの影響でしょうか、あるいは東京オリンピックに向けての準備なのかそれとも消費税増税前の駆け込み需要の結果なのかもしれませんが、ともかく野宿されている方々の数は例年よりも少なめで移行しております。夜回りをしていても明日は仕事なので早く寝るといようなお話をちらほらと聞けるようになりました。今まではどこに行っても仕事がないという話ばかりでしたので少々ほっとしております。

仕事が回り始めたからなのでしょうか、山谷では人の入れ替わりがだんだんと激しくなってきたように思います。夜回りに行く度に初めてお会いする方が結構な数いらっしゃいます。夏の間はともかく、冬になってから野宿生活を始める方も多く、真冬の夜に防寒具も毛布もなしで凍えながら寝ておられる方が数名いらっしゃるので、とりあえず手元にある毛布などの防寒の役に立ちそうなものを多めにお配りするようなことが毎回続いております。今年は幸いにして救急車を呼ばなければいけないような事態にはまだ遭遇しておりませんが、本当に何も持っていない方に優先して必要な物が届くよう注意してお配りしていく必要があると感じております。当会だけでもできることはそう多くはありませんが、他のボランティア団体の方々と互いに補い合いつつ、皆様からいただきました温かいご支援を微力ながら野宿者の皆様へお届け続けていければと思っております。

今年度も非常に多くの方から活動への御支援を御寄付やボランティア参加の形でいただくことができました。どうもありがとうございます。当会が活動を継続できたのは、お米・梅干・海苔・毛布・衣類・日用品・献金、そして祈りと励ましなど、様々な形でご支援くださいました皆様のおかげでございます。社会全体にわたる大きな問題の前に、当会の働きは小さなものではございますが、皆様のお力添えをいただきながら、一人一人の小さな力を合わせて、引き続いて山谷地域の野宿生活の皆様への支援活動を続けていければ幸いです。来年度もご支援のほどどうぞよろしく願いいたします。

簡単ながら、今年一年間の活動の様子をご報告させていただきます。

2 ボランティア参加者

今年度の活動の大きな問題としては昨年度・一昨年度に引き続きボランティア参加者数の減少がございます。恐らく大震災の影響かと思うのですが、昨年度に引き続いて若いボランティアの方が大幅に減少しています。昨年度に比べると微減程度ですが、一回平均で震災前までの半分強程度の人数しかボランティアが集まっておりません。

今年も特に冬場の衣類等の配布物が多い時期は少々厳しかったのですが、ベテランボランティアの皆様と東京近隣のボーイスカウトの皆様のご協力で何とか乗り切れたという感じです。

ただ、今年度に関しては昨年度よりも野宿の方の数が減少していたため、冬場の特に厳しい時期を除けば、ボランティア参加者の人手が少ないなりにそれなりに夜回りは行っていたように思います。

3 おむすび

野宿の皆さまが一番必要とされるのは何と言っても栄養のある食べ物です。そのため夜回りで最優先してお配りしなければいけないのはおむすびになります。今年度もカトリック松戸教会とカトリック町田教会、そしてカトリック三軒茶屋教会の皆さまが一年間、心を込めておむすびを作ってくださいました。三教会の皆様他に定期的に大量のお米をご寄付くださる方、御海苔・梅干をお届けくださる方、教会から山谷までおむすびを運んでくださる方、その他にもたくさんの方々のご支援のおかげでおむすびの配布を継続できております。本当にありがとうございます。今年度は合計で10874個のおむすびを山谷の皆様にお届けすることができました。またその他に、日持ちのするロングライフパンなどのパン類を1910個おむすびと合わせてお配りさせていただきました。また他にもご寄付いただきましたお菓子類などを適宜お配りさせていただいております。

今年度の冬の期間はマザーテレサが作られた修道会である神の愛の宣教者会のブラザーたちも夜間にパンを配っておられましたので、食料に関しては例年よりも行き渡っていたのではないかと思います。おむすびの受け渡し場所が使えなくなる可能性が浮上したりなどいくつか懸念もございましたが、全体としてはおむすびの配布は大過なく行えたのではないのでしょうか。

来年度も山谷の皆様のお手元に心のこもった手作りのおむすびをお届けできればと思います。どうぞご支援をよろしくお願いいたします。

4 衣類・日用品

今年度も皆様のご寄付のおかげで、山谷の皆様がたくさん衣類と日用品をお配りすることができました。ご寄附いただいた皆様、どうもありがとうございました。お配りした物資の詳細は別紙の表をご覧ください。

今年度も例年と同じく春夏の期間は特に大きな問題もなく需要に対してそれなりの量の物資等の配布ができていたように思います。しかし、やはり秋から冬にかけてお配りする防寒具類が著しく不足しておりました。特に不足が著しい品はジャンパー・セーター・ズボン下の三点になります。毎年誠に残念ながら冬を越せずに路上でなくなる方がいらっしゃいますので、いずれも厳しい寒さの中、路上で夜を越すためには欠くことのできない貴重な品です。また、ジャンパー・セーター・ズボン下ほどではありませんが、手袋・靴下・カイロ・風邪薬も急激に需要が増えるため、冬の期間を通じて不足気味でした。

今年度も越冬重視ということで、暖かい季節の日用品などを減らし、防寒に役立つ物資や風邪薬を大目に配布するように調整いたしました。ただそれでもやはり防寒具類の中で特にジャンパー・セーター・ズボン下は必要量に対する不足が圧倒的で、持参すると瞬時になくなるという形になってしまっております。

他に毛布も越冬においては大きなウェイトをしめますが、野宿生活の大部分の方は着のみ着のままですべての持ち物を両手に抱えて移動生活をされているので、欲しいけれどもこれ以上毛布は持ち歩けないから遠慮しますというケースがかなりあります。そのため、ジャンパーやセーターなどに比べると、野宿の方の人数の現象もあり、例年通りの配布規模でもそこまで著しく不足するという状態ではありませんでした。ただ、毛布は外での使用のため劣化が激しくあまり長持ちしませんのと、今年度は新規に野宿を始められる方たちが比較的多く、冬の期間を通じての配布を実施する形になってございます。

毛布の次に越冬用の需要が大きいのはジャンパーとセーターですが、一つ当たりの単価が毛布に比べて高いので、予算の都合上大々的な購入は見合わせております。しかしながら、野宿の方たちにとって冬を越すうえで欠かすことのできない品です。もしご家庭に中古でまだ使える男性物のジャンパー・セーターがございましたら引き続きぜひご寄付をよろしくお願いいたします。

5 会計報告と口座について

今年度も皆さまから大変たくさんのご寄付をたまわりました。中でもおむすびづくりでも大変お世話になっております松戸教会からは、今年もバザー売り上げをご寄付としていただきました。また毎月定期的にお志を振り込んでくださった方もいらっしゃいました。皆様どうもありがとうございました。簡単ながら、2013年度の会計報告をさせていただきます。

具体的な使途といたしましては、毛布類と衣類・日用品の購入、ご支援をいただいた皆様への報告書の郵送費となっております。内訳といたしましては下の表のように、冬場の毛布・下着（特に冬場の防寒用ズボン下）・日用品類の購入費が大きなウェイトを占める形となっております。

今年度の繰越金 2749 円は、2014年度の毛布購入費や日用品購入費に充てさせていただきます。どうぞご了承下さい。

当会のご寄付の口座ですが、昨年度と同じく下記の口座となっております。

どうぞよろしくお願いいたします。

郵便振込ご利用の場合

口座番号：00180-8-429173

口座名称：山谷夜回りの会

金融機関より郵貯銀行へお振込の場合

銀行名：ゆうちょ銀行

金融機関コード：9900

店番：019

預金種目：当座

店名：〇一九 店（ゼロイチキユウ店）

口座番号：0429173

以下に 2013 年度の会計報告を掲載させていただきます。

2013 年度山谷夜回りの会会計報告書

(2013 年 4 月 1 日～2014 年 3 月 31 日)

(単位：
円)

| | 科目 | 金額 |
|-----------------|----------------------|--------|
| 1. 収入の部 (A) | 前年度繰越金 | 7887 |
| | 寄付金収入 | 882790 |
| | 合計 | 890677 |
| 2. 支出の部 (B) | 毛布類代(毛布 570、タオル 860) | 244700 |
| | 下着類・日用品類代 | 620498 |
| | 通信費・印刷代 | 22730 |
| | 合計 | 887928 |
| 3. 次年度繰越金 (A-B) | | 2749 |

* 通信費とご寄付および次年度繰越金に間違いがありましたので修正いたしました (2014/4/6)